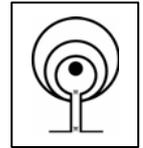


社叢インストラクター養成セミナー



鎮守の森をあなたの手で守りませんか？

地域の財産である社叢について詳しく調べ、その貴重性や現状を熟知し、保護し管理することができる「社叢インストラクター」を養成する講座を今年も開催いたします。

修了生からは社叢インストラクター資格取得者も輩出し、社叢調査に取り組んでいただいております。社叢インストラクターを目指し、ぜひご受講下さい。

日 時：2016年11月19日(土)・20日(日)

応募資格：社叢学会会員

募集人員：15名 ※申込者が3人に満たない場合は、中止いたします。

会場とスケジュール：

1日目：太宰府天満宮		講 師
9:30～10:00	正式参拝と日程説明	渡辺弘之・社叢学会副理事長・京都大学名誉教授
10:00～11:00	講義：社叢の歴史と文化	味酒安則・社叢学会理事・太宰府天満宮禰宜
11:10～12:10	講義：森林と社叢の違い	渡辺弘之
12:10～13:00	昼食	
13:00～14:00	講義：社叢の評価と植生調査 ※ 植生調査・毎木調査の意味や意義、それによって読み取ることができる森の実相について	渡辺弘之
14:00～14:30	演習：社叢観察で注目すべき点と樹木の同定方法	
14:30～16:00	社叢見学・樹木観察	
16:00～16:30	同定した植物の発表	

2日目：太宰府天満宮(講義)・太宰府近隣の社叢(実習)		講 師
10:00～11:00	講義：社叢と地球環境	葺津敬之・社叢学会理事・宗像大社宮司
11:10～12:10	講義：身近な森<社叢>が地域で果たす役割	藤田直子・社叢学会理事・九州大学准教授
12:10～13:30	昼食+移動	
13:30～15:00	実習：植生調査入門(調査の目的、方法、解析)、森林構造の調査(毎木調査と実生調査)	藤田直子・渡辺弘之
15:00～16:00	実習データから社叢の実相を表現 ※ 被度・群度の判定、樹冠投影図の作成など	

受講料：正・賛助・協力会員 10,000円 市民会員 14,000円

参考書：『身近な森の歩き方』(文英堂刊：事務局で販売@1,400) 植物図鑑(樹木あるいは草本のものでも可)

申込書類：出願用紙(裏面)に必要事項を記入の上、ご郵送下さい。

申込先：〒604-8115 京都市中京区雁金町373 みよひビル303号室 社叢学会事務局

申込締切：2016年11月10日(必着)

受講手続：受講者には、振込用紙をお送りいたしますので、受講料をお支払い下さい